

ノトトーク!～被災地支援を振り返るワーカーたち～

1 目的

近年頻発する自然災害によって被災し、災害ボランティアセンターを設置・運営する社会福祉協議会の支援として、わたしたち職員は「応援職員」「派遣職員」として運営支援に携わることが多くあります。

わたしたち社会福祉協議会が「災害ボランティアセンターを運営する意義」は理解していると思いますが、「災害ボランティアセンターを運営する社協を支援する意義」の視点は果たして持ち合わせているのでしょうか。

今回、その意義に視点を置き、令和6年能登半島地震で穴水町災害ボランティアセンターに支援者として入った県内社協ワーカーから、心構えを学ぶことを目的に本研修会を開催いたします。

2 日時

令和6年11月22日（金）10時30分～17時（受付10時から）

3 会場

久留米市総合福祉センター 2階大会議室（久留米市長門石1-1-34）

4 対象者

社協職員 60名程度

※1 会場の都合上、先着順とし、1社協3名までといたします。

※2 県外から現地参加希望の方は、参加費1,000円の負担をお願いします。

（ただし、県内職員が優先です。参加の可否は後日ご連絡いたします。）

5 内容

時間	内容
10:30～11:30	①被災現地社協が振り返る、令和6年能登半島地震 ～穴水町災害ボランティアセンターの活動について～ 報告者 穴水町社会福祉協議会 橋本 みすず 様 穴水町社会福祉協議会 小川 奈美 様
11:30～12:10	②グループワーク ～災害ボランティアセンターを運営する 社協を支援する視点とは？～
12:10～13:00	昼休憩

※午後のタイムスケジュールは、裏面をご覧ください。

時 間	内 容
13:00～15:00	<p>③被災地支援社協が振り返る、令和6年能登半島地震 ～災害ボランティアセンターを運営する社協を支援する視点と心構え～</p> <p>パネラー（順不同）</p> <p>久留米市社会福祉協議会 古賀 公浩 氏 小郡市社会福祉協議会 能塚 治一郎 氏 大刀洗町社会福祉協議会 池松 昌亀 氏 福津市社会福祉協議会 中島 浩 氏 東峰村社会福祉協議会 和田 博 氏 うきは市社会福祉協議会 國武 竜一 氏 須恵町社会福祉協議会 山内 機長 氏</p> <p>ゲスト</p> <p>一般社団法人国東人 代表理事 藤原 龍司 様 穴水町社会福祉協議会 橋本 みすず 様 穴水町社会福祉協議会 小川 奈美 様</p> <p>コーディネーター</p> <p>久留米市社会福祉協議会 荒木 裕太 氏</p>
15:15～16:00	<p>④グループワーク ～被災地支援は“スタディ”！？“タスク”！？“ミッション”！？～</p>
16:00～16:50	<p>⑤ワークを振り返って ～パネラー・ゲストによる鼎談～</p>
17:00	閉 会

※研修会終了後、情報交換会を17時45分から開催します。

6 申込方法

令和6年11月6日（水）までに、二次元コードもしくはURLから、Googleフォームにてお申込みください。
URL：https://forms.gle/Qmhj9nNjeM7TC5N17



■申込・問合せ先

久留米市社会福祉協議会 荒木
電 話：0942-34-3035
メール：yarak@heartful-volunteer.net